

令和5年9月1日

関係各位

関東甲信越地区中学校技術・家庭科研究会
会 長 永田 伊知郎
栃木県中学校教育研究会技術・家庭部会
会 長 塩沢 建樹

第23回全国中学生創造ものづくり教育フェア

関東甲信越地区大会 栃木大会実施要項

1 趣旨・目的

- (1) ものづくりの発表を通して知識や技術を習得し活用することでものづくりへの喜びや達成感を味わわせる。また、発表の場を通して他の生徒の交流を図りながら知識や技能の向上につなげる。
- (2) 本大会は第23回全国中学生創造ものづくり教育フェアの関東甲信越地区代表を選出する大会を兼ねるものとする。

2 主 催 関東甲信越地区中学校技術・家庭科研究会
栃木県中学校教育研究会技術・家庭部会

3 後 援 栃木県教育委員会、栃木市教育委員会
栃木県中学校教育研究会、栃木県中学校校長会

4 開催日 令和5年 12月 3日（日）
※アイデアバッグ審査は12月 2日（土）

5 会 場 栃木市立大平中学校 ※上履きと下履き袋をご持参ください。
〒329-4403 栃木県栃木市大平町蔵井 2026-1 Tel 0282-43-2223
交通手段
電車・・・東武日光線「新大平下駅」から徒歩17分
JR両毛線「大平下駅」から徒歩20分
車・・・東北自動車道「栃木IC」から6.4km
駐車場・・・無料 自家用車150台 駐車可
(バスは別紙に従い、お止めください)

6 審査員及び運営委員

(1) 創造アイデアロボットコンテスト

- ・栃木県内中学校技術・家庭科教諭、指導主事
- ・各都県より派遣の先生方（各都県4名×9都県＝36名）
（内訳は別紙（様式8））

(2) 「豊かな生活を創るアイデアバッグ」コンクール

- ・栃木県内中学校技術・家庭科教諭、指導主事及び群馬県審査員1名

7 日程

12月2日(土)「豊かな生活を創るアイデアバッグ」コンクール審査

- 9:00 栃木県役員集合
- 9:30 全役員集合・審査開始
- 12:00 審査終了・審査点入力・順位確定
- 12:20～13:00 昼食
- 13:00～14:00 審査員講評・コメント入力
- 14:00～15:00 コメント最終確認、各学校長、出品者事務局宛通知作成
- 15:00～16:30 作品展示、翌日の会場準備(栃木県役員)

12月2日(土) 県内役員・ロボコン部門打ち合わせ

- 9:00～9:30 県内フェアスタッフ、役員集合・準備打ち合わせ
- 9:30～11:30 会場設営(競技場・控え室(来賓、審査員、県外役員、県内役員、選手))
- 11:30～12:00 会場確認(最終点検)
- 12:00～13:00 昼食
- 13:00～14:00 都県役員受付(栃木県以外)
- 14:00～16:00 審判・役員連絡会議(ルール摺り合わせ)
- 16:00～16:30 開会式準備
- 16:30～17:30 開閉会式リハーサル
- 17:30～18:00 大会当日日程確認、準備完了・閉場

12月3日(日) ロボコン(基礎部門、計測・制御部門、応用・発展部門)、映像作品部門審査

- 7:00 開場(暖房準備)(駐車場係)
- 7:20 県内役員受付・係別打ち合わせ、会場確認
- 7:50～8:30 県外役員受付
- 8:30～8:40 県外役員及び審査員へのあいさつ(部会長、他)
- 8:40～9:10 ルールミーティング(前日)確認事項の伝達(部門別打ち合わせ)
- 8:30～9:20 選手受付開始
- 9:00～9:20 来賓迎え・受付、審査員打ち合わせ
- 9:20～9:30 選手整列、審査員・役員・引率者整列、主催者着席、来賓入場着席
- 9:30～10:00 開会式
- 10:00～10:30 競技説明・ロボット車検
- 10:40～14:40 ロボコン競技、映像作品部門審査(途中昼食休憩を含む)
- 15:10～15:30 閉会式
- 15:30 来賓見送り、県外役員解散
- 15:40 全国大会手続き(ステージ前)
- 15:40～16:00 片付け
- 16:30 県内役員解散

8 競技内容

(1) 創造アイデアロボットコンテスト

①第23回全国中学生創造ものづくり教育フェアの規定に従い実施します。

全日本技術・家庭科研究会WEBサイトにて全国大会のルール等を参照してください。

②審判について

ルールブック(全国大会マニュアル)をあらかじめ熟読しておいてください。

③各部門の出場チーム数について

10都県3チーム(30チーム)+開催県枠(栃木)1枠と次年度開催県(群馬)1枠の計

3 2チームといたします。

※各都県の出場枠数のチームが出場できない場合は、速やかに栃木大会事務局まで連絡をください。

※欠チームの補充は行いません。(全国大会に準じて行います)

④出場チームの組み合わせについて

(基礎、応用部門)

予選リーグ及び決勝トーナメントをあらかじめ決定しておきます。予選リーグを4チーム8ブロックとし上位2チームずつ計16チームが決勝トーナメントへ進みます。

(計測制御部門)

4ブロックに分けて試技をし、各ブロックの上位2チームと審査員特別枠2チームが決勝に進みます。

※エントリー数によって変更が生じることをご承知ください。

⑤映像作品部門について

期日までに作品を映像作品動画部門長に送付してください。

⑥その他

電池は支給いたしません。各チームで用意してください。(各都県大会で電源装置を使用したチームは本大会では電池に換装しておいてください。)

(2)「豊かな生活を創るアイデアバッグ」コンクール

①第23回全国中学生創造ものづくり教育フェアの規定に従い実施します。

全日本技術・家庭科研究会WEBサイトにて全国大会のルール等を参照してください。

②課題はバッグです。

③使用する布について

・バッグ本体の全部または、一部に、家庭にある自分または家族の衣服を用いる。その他、衣服以外の布も加えてよいです。

④デザイン及び機能について

・衣服の一部をそのままの形で一つ以上活用してください。(ポケットの形状やボタンなど)
・バッグの口を閉じられるようにして中身が出ない工夫をしてください。

⑤縫製について

・入れるものに必要な強度が保たれるように、布目の方向や縫い目の大きさ及び縫い代の始末の仕方などを工夫してください。
・バッグのいずれかの部分にまつり縫いを取り入れ、スナップは、必ず1つ以上付けてください。
・3時間程度で製作できる作品としてください。

⑥レポートについて

・レポートには、「テーマ」、「構想」、「自分や家族の生活を豊かにする視点」、「私にとってのものづくりの視点」と「衣服の再利用の工夫(どの部分をどのように活用するか)」その理由を明記してください。また、まつり縫い・スナップを取り入れた部分も明記してください(朱書きする)。
・解体前の全体像を、写真またはイラストで表してください。

⑦製作した作品とレポート(様式は全国大会と同形式)で審査を行います。

⑧審査項目については、以下のとおりです。(各項目3点、合計36点満点)

レポート	①自分や家族における課題・解決方法・期待される効果についての記載がある。
	②製作工程や型紙配置図等、必要事項がわかりやすく見通しがもてるようにまとめられている。
	③再利用の部分が丁寧に記載されている。(解体前の全体像を写真またはイラストで表す)
	④まつり縫いとスナップを取り入れた部分の記載がある。
縫製	⑤適切な縫い代の幅(布やバッグの部位に応じて、適切な幅である)、布幅の処理、糸の処

	理がされている。
	⑥持ち手やポケットなど部位に適した縫い目で、縫い目が真っすぐで丈夫である。
	⑦まつり縫いの見た目がきれいで、表から見えていない。
	⑧スナップの見た目がきれいで、丈夫であり、裏から見えていない。
	⑨持ち手の向き、幅、ポケットの位置などが適切である。
デザイン	⑩デザインが使用目的に合っていて、中身が出ない工夫がされている。
	⑪資源や環境への配慮をするために、衣服の再利用や布を無駄なく使う等の工夫をしている。
	⑫テーマに応じた大きさ、入れやすさ、丈夫さがある。

⑨賞状は、優秀賞2枚（全国大会出場）、優良賞（最大19枚）とします。

(3)「木工チャレンジコンテスト」及び「あなたのためのおべんとう」コンクールについて
関東甲信越地区大会（審査会）は実施いたしません。全国大会の要項に従い、エントリー
してください。

9 表彰及び全国大会への枠

部 門		賞 状	全国の枠
ロ ボ コ ン	基礎部門	競技の部：優勝1、準優勝1、3位2 最優秀賞1、優秀賞1、アイデア賞1、技能賞1、敢闘賞1	3チーム
	計測・制御部門	競技の部：優勝1、準優勝1、3位2 最優秀賞1、優秀賞1、アイデア賞1、技能賞1、敢闘賞1	3チーム
	応用・発展部門	競技の部：優勝1、準優勝1、3位2 最優秀賞1、優秀賞1、アイデア賞1、技能賞1、敢闘賞1	3チーム
	映像作品(動画)部門	最優秀賞1、優秀賞1、アイデア賞1、技能賞1、敢闘賞1	5チーム
アイデアバッグ		優秀賞2	2作品

①最優秀賞、優秀賞、アイデア賞を受賞したチームが全国大会に出場します。

②技能賞を受賞したチームは、上位3チームから欠場するチームが出た場合の次点となります。

③敢闘賞を受賞したチームは、さらに欠場するチームが出た場合の次点となります。

④映像作品部門は、受賞5作品全てが全国大会にエントリーされます。

10 表彰について

①各部門とも表彰は12月3日（日）の閉会式で行います。

②アイデアバッグコンクールの入賞者につきましては12月2日（土）の審査後、所属校担
当に連絡をいたしますので所属校担当者は生徒・保護者に伝達してください。

11 各都県負担金 30,000円について

11月13日（月）～30日（木）に振り込んでください。

振り込み手数料は各都県でご負担ください。

《振込先》 ゆうちょ銀行

【名前】 栃木県中学校教育研究会 技術・家庭部会

【店名】 ○七八 【店番号】 078

【預金項目】 普通預金 【口座番号】 0031791

12 役員の依頼について

各都県の先生方に役員として運営のご協力をお願いします。別紙（様式8各都県役員依頼
一覧）の審査員、審判の依頼役員数を確認していただき、「13大会申し込みまでの流れ」の
手順で報告をお願いします。

1.3 大会申し込みまでの流れ

データに収録されている文書一覧

- 関東フェア栃木大会実施要項
- 様式1 (応諾書)
- 様式2 (応諾書数報告)
- 様式3 (大会申し込み用紙)
- 様式4 (ロボコンPRカード)
- 様式5 (各都県参加申し込み一覧表)
- 様式6 (大会参加役員派遣報告書)
- 様式7 (宿泊・弁当要項・申込書)
- 様式8 (各都県役員依頼一覧表)
- 様式9 (大会役員派遣文書)

【重要】

出場チームからの各種様式の提出先は各都県事務局です。

様式4：当日各チーム持参

様式7：JTB宇都宮支店へ（希望者のみ）

- (1) 出場者は様式1に必要事項を記入、保護者が自署して当該学校担当者に提出する。
- (2) 当該学校担当者は、様式1に校長名、職印を押し、様式3とともに各都県事務局長またはフェア担当者に提出する
- (3) 様式4 (PRカード) について

- ・基礎、計測制御、応用・発展部門に出場する各チームは、8部カラー印刷して12月3日(日)大会当日受付に提出する。
- ・映像作品部門に参加するチームは、6部カラー印刷し当該学校担当者に提出する。

各都県事務局長またはフェア担当者は、以下のように大会への申し込みを行ってください。

- ①各都県事務局長またはフェア担当者は、栃木大会事務局に所属名・氏名・メールアドレスをお知らせください。
- ②各都県事務局長またはフェア担当者は、各都県会長印のある様式2を送付書として集約した様式1をPDFファイルにし、栃木大会事務局へ添付して送信する。

※送信について

- ・送信先リンクフォルダを作成しますので、PDFファイルはそちらに保存してください。
- ・送信先リンクフォルダは、後日各都県事務局にお知らせいたします。
- ・ファイル名「〇〇都県応諾書一式」としてください。

- ③様式5様式6を作成し、栃木大会事務局へメールで送信する。

(締め切り11月17日(金))

※ロボコンの審判役員には12月2日(土)14:00～審判打ち合わせがあることを事前にお知らせください。

- ④提出期日 令和5年11月17日(金)

件名：「〇〇都県関東栃木大会申し込み(ロボコン)」としてください。

(4) アイデアバッグの提出について

- ①出品点数については、全国大会の規定に沿って、各都県代表を2点までとします。
(2点×10都県、開催地枠として栃木1点となり、最大21点となります)
- ②アイデアバッグは、製作した作品とレポート(様式は全国大会と同形式)を提出してください。
- ③製作したアイデアバッグに「学校名」「生徒氏名」を明記した名札をつけ、レポートと共に、ジッパー付きのビニール袋に入れて提出してください。また、各都県での予選通過順位を明記したシールを作品に貼付してください。
(名札・順位シールに様式はありません)
- ④アイデアバッグは作品とカラー印刷したレポート8部(原本は各自保管)を同封して栃木大会担当まで郵送するとともに、郵送した旨の連絡をメールしてください。
- ⑤提出期日 令和5年11月30日(木)
件名：「〇〇都県栃木大会申し込み(アイデアバッグ)」としてください。

(5) 映像作品（動画）部門について

- ①参加チームの学校担当者は、DVDと様式4（PRカード）6部 を各都県事務局長またはフェア担当者に提出する。
- ②各都県事務局長またはフェア担当者は、DVDと様式4（PRカード）6部 を同封して栃木大会担当まで郵送するとともに、郵送した旨の連絡をメールしてください。
- ③提出期日 令和5年11月30日（木）
件名：「〇〇都県栃木大会申し込み（映像作品）」としてください。

1.4 ロボコン参加生徒及び引率者、応援保護者の宿泊及び弁当について

宿泊/弁当について、大会事務局では斡旋いたしません。JTB宇都宮支店（TEL028-341-5556）にお手伝いを依頼しています。後日、別紙を参照にお申込ください。

様式7 提出先 ※希望者のみ

JTB宇都宮支店	担当	弓田真也／中根章雄／藤牧浩
TEL	028-341-5556	Fax 028-614-2005
E-mail	s_yumita@044jtb.com (JTB 弓田宛)、a_nakane519@jtb.com (JTB 中根宛)	

1.5 各都県役員・事務局の宿泊及び弁当について

宿泊について、大会事務局では斡旋いたしません。JTB宇都宮支店（TEL028-341-5556）にお手伝いを依頼しています。後日、別紙を参照にお申込ください。

※来賓と様式6に記載された方のお弁当は栃木県事務局で用意します。

様式7 提出先 ※希望者のみ

JTB宇都宮支店	担当	弓田真也／中根章雄／藤牧浩
TEL	028-341-5556	Fax 028-614-2005
E-mail	s_yumita@044jtb.com (JTB 弓田宛)、a_nakane519@jtb.com (JTB 中根宛)	

1.6 その他

- (1) 参加生徒及び引率教職員、役員の派遣等に関わる費用については本会は負担しません。
- (2) 各参加者から参加費は徴収いたしません。
- (3) 参加及び応援する生徒は、中学生らしい服装・行動を心がけるよう、引率教職員の先生方からご指導ください。上履きと下履き袋をご持参ください。
- (4) 校舎を含め、学校施設のため校地内は全面禁煙となっています。ご理解ください。
- (5) 大会に関わる担当：連絡先

【アイデアバッグ提出】

アイデアバッグ運営部長	宇都宮市立 星が丘中学校 教諭 星野 めぐみ
〒320-0038	栃木県宇都宮市星が丘2丁目3-31
TEL	028-622-6542 Fax 028-650-4021
E-mail	hoshi-@ueis.ed.jp

【映像作品（動画）書類提出】

映像動画部門運営部長	那須塩原市立 黒磯北中学校 教諭 益子 剛
〒325-0033	栃木県那須塩原市埼玉6
TEL	0287-60-1012 Fax 0287-62-6181
E-mail	jhs-kuroisokita@city.nasushibara.ed.jp

【ロボコン競技内容問い合わせ】

ロボコン競技部門運営部長 さくら市立 氏家中学校 教諭 若色 賢司
〒329-1311 栃木県さくら市氏家3243
TEL 028-682-2204 Fax 028-682-0379
E-mail jh-ujie@sakura-ednet.jp

【栃木大会事務局 運営、ロボコン書類提出】

栃木大会事務局 大田原市立 黒羽中学校 教諭 荒垣 悦雄
〒324-0231 栃木県大田原市北野上3597-1
TEL 0287-59-1025 Fax 0287-59-1026
E-mail e aragak@ohtawara-city.jp

<栃木県中学校教育研究会技術・家庭部会のホームページのURL>
<http://www.tochigi-gika.sakura.ne.jp/htdocs/>